

ご支援を戴いております賛助会員の皆様へ

令和 元年 5月 通算 12号

一般社団法人 **ちいのひろば**

代表理事 小田原 裕一

活動報告

■ご挨拶■

- ・平素は小さな当法人へ、温かいご支援とお力添えを戴き、心から感謝を申し上げます。時代も平成から令和になり、この活動報告書も、お陰さまで今回第12号となりました。「夢の実現」にご支援戴く賛助会員の皆様方や、お力添えを戴く企業様に感謝の気持ちを忘れることなく、微力ながら「夢の実現」を目指して引続き努力をし続けて参ります。令和の新時代も、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

皆様に感謝

■平成30年度、北九州での上期（平成30年7月～12月）活動報告と

下期（平成31年1月～令和元年6月）の活動報告および予定■

- ・一昨年10月16日付で、地元の大手中スーパー「(株)ハローデイ」様（以下「ハロ-デイ」）と業務提携を結び、当法人の代表理事が「ハロ-デイ」サービスセンター（本社）内に開設されました、障がい者雇用の担当窓口や、就労環境の整備を行う「※ チャレンジパートナー雇用促進室」の室長に就任してから一年半が経過致しました。 ※ハロ-デイでは、様々な障がいを持たれた皆さんを「チャレンジパートナー」と呼んでいます。県内の特別支援学校の生徒さんをはじめ、就労移行支援事業所等からの実習依頼の窓口をはじめ実習期間中のサポートや、実習後の採用等について様々な準備や打合せを担当しました。現在も様々な対応中ですが、今春、特別支援学校を卒業された8名の生徒さんが本人の能力を評価され「ハロ-デイ」の仲間として、3月16日付（ハロ-デイの新年度）でパートナー入社し、各々が各店舗で特性に合わせた部署にて社会人としてスタートをし、その後の定着支援にも携わっております。



現在「ハロ-デイ」「ボツ・ヲス」全54店舗では、昨年度より約30名増加し、約120名のチャレンジパートナーさんが勤務されており、その皆さんについても風通しの良い就労環境構築の為に、担当スタッフ（社内ジョブコーチ）を配置し、民間の支援機関とも協力しサポートしています。そして、今秋の開業を目指す障がいを持たれた方々の門戸を拓き、「ハロ-デイグループ」にとっても業務の内製化を図ることが出来る、店舗の清掃業務をメインとした新会社を今秋開業に向けて動いており、現在新会社の骨組み作りを、弊社代表理事も加わり準備を始めております。詳細に関しては、また次回の報告書等で皆様にもご案内とご説明が出来ればと考えています。

*この新会社は将来「ハロ-デイグループ」の特例子会社としても検討されています。

また「株式会社シーエスエコ」様とは、引続きプリンタインクの詰替え業務を引受けており、今後も障がいをお持ちの方々が、適材適所で能力を発揮出来るような業務等を検討戴き、「ハロデー」のチャリティパートナーさんも将来的に参画が可能で、少しでも皆さんの賃金UPに繋がる仕組み作りが可能になるよう打合せを継続していきます。



大分県別府市の「社会福祉法人 太陽の家」様と「ハロデー」との協業等についても、継続的な打合せを引続き行っており、行政（北九州市）も含めた就労の新しい仕組み作りの話し合いを継続していく予定です。

時代も令和となり、今後も長年の「夢の実現」に向け、皆様方の温かいお力添えを賜りながら下期も上期以上の成果が残せるよう、1歩1歩ずつ着実に歩んでまいります。

最終目標である、個性（障がい）等を抱えた方々が、将来親御さん達が他界された後、心から安心して暮らせる環境（仕事と住居）を整えた「福祉のコミュニティーの街作り」開設に向けひとつひとつ事業を焦ることなく、進めて参りたいと思っています。

また賛助会員の会員数の拡大（事業へのご理解ご支援のお願い）にも引続き努めておりますが残念ながら安定した活動資金の確保には至っておりませんので、引続き今後も継続的に支援のお願いに努めて参ります。

■平成30年度、沖縄での上期（平成30年7月～12月）の活動報告と 下期（平成31年1月～令和元年6月）の活動報告および予定■

ドルフィンセラピー受講ツアーについては、本年度もホームページでのお問合せやお電話にて数件のご相談を戴きましたが、助成金利用が出来なくなりましたので、セラピー受講料の全額自己負担等では、結果的に上期も受講はございませんでした。

また沖縄県内での就労支援事業については、2ヶ月に1度の沖縄オフィス入りにて、ご協力を戴いております企業等や、沖縄県内の障がい者雇用に関わる皆様方と定期的に面談等をさせて戴き、将来の就労支援事業開設等に向けて、引続き打合せを行わせて戴きました。

沖縄市とうるま市で、有料介護老人ホームの運営をされています「株式会社トータルライフサポート研究所」様の施設では、現在様々な障がいをお持ちの方々が4名就労されており、今後も北九州での当法人の障がい者就労支援のノウハウも生かしながら、沖縄県でも障がい者雇用の拡充を計っていくように引続き協力し、将来的には就労支援等の人材育成を兼ねた事業所の開設に繋がるよう、今後も定期的（2ヶ月に1回程度）に沖縄での活動を継続していきます。

以上が、平成31年4月末における一般社団法人 **ちいのひろば** の活動報告となっております。ご支援を戴いております賛助会員の皆様には、心から感謝を致しております。

今後も一般社団法人 **ちいのひろば** は「夢の実現」に向けて、北九州と沖縄（那覇）を拠点にしコツコツ努力し続けて参りますので、引続き温かいご支援とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。次回の活動報告（第13号）は、本年11月頃を予定しております。